

施策：	02	人材育成と組織の整備	財務コード	--
基本事業：	03	ICTを活用した業務効率化などの働き方改革の推進	担当部	企画政策部
基本事業の成果指標	ICTを活用した業務改善件数（計画期間内累計） 電子申請を活用した業務件数（累計） 年次有給休暇（5日未満）または超過勤務（年360時間以上）に該当した職員数		担当課	企画政策課
			担当係	情報政策担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成15年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
・市職員			ネットワークに接続されたPCで情報共有、メール送受信、スケジュール管理等を行うことで業務の効率化を実現する「グループウェア」システムの運用を行うもの。  【運用中のシステム】 desknet's NEO						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【グループウェアの主な機能】 ウェブメール、 回覧・レポート（庁内メール）、 利用者名簿（職員名簿）、 インフォメーション（掲示板）、 設備予約（会議室等の予約）、 文書管理（データ共有）、 スケジュール、 アンケート 等						
市職員の情報共有やコミュニケーションが円滑になり、 行政事務を効率化することができています。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
5. コスト									
事業費		計	千円	1,649	1,663	1,664			
		国	千円	0	0	0			
		県	千円	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0			
一般	千円	1,649	1,663	1,664					
正職員人工数		人工	0.7	0.5	0.5				
正職員人件費		千円	5,646	4,015	3,961				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	7,295	5,678	5,625				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている									
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向		類似事業							
手段効率化余地		コスト削減余地							
公的関与		受益者負担							
上位貢献度		業務推進課題							
成果向上余地									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
平成30年9月に「ふくおか電子自治体共同運営協議会」の共同利用サービスへの切替を実施し、障害や災害に強いクラウド型システムを運用している。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
H14 本庁と市施設を接続する全庁LANを整備 H15 グループウェア（C-Navi）導入 H24 グループウェア（公開羅針盤+C）導入 H30 ふく電協の共同利用サービスに切替（クラウド化）、グループウェア（desknet's NEO）導入					令和4年度から本事務事業を「庁内LAN・地域イントラネット管理・運営事業」へ統合予定。				